

# バス・トス週報

乱 雲

31

## 入植祭雜感 (二)

その四

敬老会・七月十八日十一時開催。バス  
トス敬老会は七十歳以上であるが、最高  
九十五才の老嫗もあり、今日の出席者は  
百八十人位であった。来賓車の中村大使  
も出席され、老人達へ贈るらしい挨拶があ  
つた。又多数の官憲も列席されていた  
が、三十分位いで引揚げた。敬老会の席  
でバストスの功労者五人へ授章の披露が  
あり、太郎田衛氏(電気電話架橋)、渡部  
喜助氏(養鶏導入)、柔原久次郎氏(ポン  
カン導入)、奥田民藏氏(ポンカン拡張)、  
農島嘉一氏(ポンカン拡張)いずれもバ  
ストスの恩人たちである。

それが終ると、光石たけの刀自(菊昇  
丈)、友谷初子夫人、戸田ツイ子夫人の日  
本舞踊數番があり、さすが一流の舞踊だ  
けあって老人をよろこばせた。それからす  
むと、老人たちの眼があり、剣舞をする  
元気な老人もいた。

この日サンパウロの前原辰代氏八十に  
もなるというのに頑る元氣で大声で唄つ  
て皆をびっくりさせた。老人は疲れが早  
いので、ほつほつ帰りはじめる。お土産  
の鮭桶りをもうつてここにこしながら、  
今年はどうしたものか数入しか姿が見え  
なかつたようだ。日系老人の数が圧倒的  
に多いので衰落したのであろう。

との 五

野球場では、しきりに拍手歓声が上  
てしる。鐘紡、豊和、スール、フランシル  
、アウリ、ベルデ、サンパウロ、バスト  
スの六チームが熱戦の末鐘紡優勝。次位  
豊和となつた。場内では余興に軍用犬の練習模様、パラグワストの模型  
飛行機試運転などが催された。野球フ  
アンにとつては、親善試合といえど、ゆ  
うとに見られぬ顔合わせとて、昨日今日  
にかけて賑わいを満喫えたことであろう。

来年五月は選抜野球がバストスで催され  
ることになつてしるが、その地ならし  
の意味でこんどの親善試合は運営難易と  
も見られ、関係者に得るところが多かつ  
たであろう。一千チーム三〇名としても、  
これらの人々の食事や加しま、さをかし  
招待者は頭を悩ますことになりろう。

第1108号
昭和四十六年八月二日行
Director Koiti Mori
Redator Shion Oda
Hua Pres-Vargas 188
C.Post. 112
Fone 40
BASTOS C. P.
Anual Cr. 20.00
Adian

## 使用法

○一千キロの飼料に、三キロのESPIRAMIX-50  
を混入して、初生雛は列着後五日間給与。  
○一切の予防薬投与後は副作用防止に五日間給与。  
○鷄舍より他の鷄に移動した場合にストレス解消に  
五日間給与して下さい。

## 飼家の皆様へ

皆様、自家の鷄を細菌性呼吸器病から護りましょう。  
CORISA, C.R.D, MICPLAMOSE等の予病と治療には、

## ESPIRAMIX-50

○の投与が最も  
効果をもたらす

○ 気温の急変と季節の変り目にも同じ  
く五日間給与。



○ 横羽期の養鶏恢復促進に五日間給与、  
産卵開始期の若鷄の体力付けと健

康保持のため五日間給与してください

ださい

足らぬ、足りぬと大騒ぎ……だったのでも

○弁当の詰で思い出しが、キタング  
バストスの販賣ちやん、昨年入植祭に弁

當販賣を思いついたが、数量の予測がつ  
かず、大損する元氣で六百作、たところ、

足らぬ、足りぬと大騒ぎ……だったのでも

、今年は八百作つて反撲を見ると、十七  
日の正午すぎに吹、飛んでしまい、十八

日用のを一千二百、どういう早業で間に  
合わせたか知らぬが、これもきれいに壳

れてしまつたという。二日で一万何千の  
水揚をしたのもお手柄だが、いかに人出

が多かつたかという証拠にもなる。両  
日球場の観客は外野すらりと埋めつくす  
程であったという。

との 六

生花展はコチア倉庫の二階リビング私  
が階段を上つて行くと、大勢の男女の下り  
てくるのとぶつかり、手すりにしがみつ  
いて跳ばされるのを防ぐ。  
出品はやたらと数多くないが、一社社  
員の秀逸かい。最近はじめた人のもの  
これまで度々破つて何か頭の中を構成し

ていたものを花材に託そうとする大胆な試みが四つも五つも見られた。只形よく品良く納まつてゐるものの中で前分野を拓り開こうとする野心作が少しは奇に見えることもあるか、その努力があつてこそ筆道が時代と共に進展していくのであろう。前衛芸術とまで踏み切らなくとも、華麗の極地を新しい手法に求めるための技巧であつて欲しい。

十一

野外演舞場である。今までの木造のあぶな氣なものでなく、堂々たる建造物であるが、ボーボの力では一寸手に負えない。  
松原市長は教会の賛助を得て、市費で建造に踏み切つたから完成したもので、一年越しの土木事業であつた。見物席は、今年は土間で後方へ斜に土を盛り上げたので大変見やすくなつてゐる。これがバンコででもあつたならば申分ない処だが、何千人という見物人だから、一寸簡単にバンコ説も成り立つまいが、千五百人程をバンコとし、後は階段式立見席するしかあるまい。

そこでは見られない演出で珍らしい物だった。茶の湯の作法など見たこともない

つて自ら先きが立つたが、相変わらず団体踊りばかりで感心しない。出演の方は一生懸命だから失礼なことは云えないんだが、見物する方では、同じようなものを次々見せられるのでさつに愚痴も出よう。

グロリア1区の老夫人が二人で踊つたが、(お島千太郎)中々上手だった。その他上手な踊り、年期のはいつた踊りを見せて貰いたいものだ。

そんな注文をすると、バスト中のお祭では、いかどこの誰が出演しようと、かまわぬではないか、という正論も飛出す。だから、あんまり注文もつけられないと。

十七日の夜の合唱団はききもらしたが、ああいう芸術的音樂(コラス)は野外ではムリである。効果的に流行歌に及ばない。たとえ音響効果がよい(設備)にせよ、音樂祭の出し物を大衆演舞場でやるのは場ちがいだと、いう外はない。

十七日の正午のパンケッテに舞台で、イーノデバストスを中学女生徒が二十一人ばかりで合唱したが、大変立派であった。場所と雰囲気がぴつたりして、いたからである。

いろいろ気に入らぬことを云つたが、茶の湯のデモストレー・ションは一寸どこ

演芸は時間の割に出演が多いので、夜六、七時間もかかり、ブリメイ口上の方時か五時半に始めないと終演は夜中をすぎてしまい、非常にやりにくいやうじ。世話人の寝食を忘れて尽して下ごろふと

の強い当代娘が、自ら進んで出演したも  
のか、親たちの希望からか知らないが、  
あれだけの演出は二年も三年も茶の湯に  
打ちこんでいなければ出来ないだろう。  
茶の湯のバックアップをしている筆典  
一越の調べ、八人の乙女の作法がしつた  
り調子が合い、琴の終了と乙女の作法が  
同時に行われて、稽古の程も思いやられ  
るが、只一つ気になつたことは、琴の音  
が高すぎて、かんがん鳴りひびき、静寂  
の面影を消してしまつたのはおしかった。  
右翼の席で、とくにひどく聞えたのか  
も知れないが、アルト・ファンテとも  
フと低調にしかければいけないだスう。

そこで見られた。茶の湯の作法など見たこともない  
吾々にも、日本文化の縮図を見ている感じ  
じで、左手が先きに出ようか、体のこな  
もが右廻りであろうと、その説明を聞いた  
たところで、馬耳東風だが、アラジル牛  
の二世娘によくあれだけ教え込んだも  
のと感心の外はない。

養鶏家の皆様！鶏を病気から護りましょう。

予防薬として定評のある下記の薬品を御使用下さい。

VACINA NEWCASTLE - RHODIA  
ESPIRAMIX - 50 - RHODIA  
ESPIRACOL PÓ — SOLUVEL  
VITAMINER EM PÓ PARA AVES  
RHODIACIDA



ローチア 薬品配給所  
アグロペクラリア ツパン代理人  
ミヤキ ヒロシ

Rua Aimorés 1.606 — Fone 1.844

電話の御注文にも応じております

うかたむけたならば、あればだけの大模様くることも意義があるだろう。

余興の日本舞踊も流行歌もけつこうで展開するわけにはいかない。

進行係の方が出演者の都合で、プログ

ラムを時々変更させましたが、あれは此の後は改善する必要がある。

出番が来て用意していなかつたり、居

なかつたりする人は、どしどしオミット

するようになれば、とてもこなせるものではない。

五時開幕で三番目を舞つた友谷和義さ

ん、見物人が居なくとも、堂々と踊つた

ことは、さすがだと感心した。

### 感想と感謝

毎年入植祭を催し、その度びに洗練の跡が見られ、向上の寸度の高まつてゆくことは、実に気持ちがよい。これは長年にわたらぬ訓練の賜であろうが、その場そ

の場の責任者へ文協役員は全部責任者で竹

あろうが、自分の職責を完全に果して

いからである。

去年から市役所が祭典の主催となり、

若手を抜擢して祭典委員会を作り、筋道

を作るが、文化協会の組織を藉らねば祭

典の運営はむずかしかろう。

文協には理事会と評議員会があるの

で電流が伝わる仕掛けになつてしろ。連

合青年団の歴史も古く、農産品の如きは

、お家芸と云われる位い手際よくやる。

年一度の祭典を吾か村の行事として育て

来た若者たちは、三十年前に吾々が見た

若者と変りがないように祭典を理解し、

献身的な労をとる。習えたとも習つたと

もなく、誰にマンダされたとでもなく、

自分達のこれが生活である。意志である。

といつた言葉が着々と実現しつつある。

故郷を愛せよといつても、草木も生えな

いデビリトでは仕方がない。

故郷には縁したたる農園と四季様々な

フルッタの魅力、豊かな収穫と、楽しい

生活力が必要である。その上故郷へ帰省

して来て墓参し、年一度の祭典、まつり

太鼓や喇叭をきて少年の日の面影が彷彿

と脳裏によみがえるようでありたい。

バスストラストス发展のために相談にのつても

うることも、外交策の一つであろうし、色々な催しを計画して、将来の繁栄に貢

くこと、日本舞踊も流行歌もけつこうで生れるのである。祭典は百年後もつづくであろう。毎度の言葉だが、バスストラストスの祭典に尽力して下さる方々に厚く感謝するものである。

こんな考え方から、「百年後のバスストラストス」である。

私たち入植祭演芸会に出場致しました節左記の皆様

より御花を頂戴しました。どうも有難うございました。

シマーカラ 婦人会

前山義男様	小沢将男様	大倉久重子様
平井正男様	巡回あき子様	鶴一男様
貝田ひさ子様	高田時計店様	石川忠吉様
内馬場レ郎様	ホット島本様	梶田
バトル守越様	有馬佐保様	斎藤あい子様
吉川次男様	手島様	信太千恵子様
馬掛場	照井様	管野三郎様
佐々木薬局	金川さき様	天羽昇様
	椿本よし子様	畠鮮魚店様

### 花の御礼

私こと、入植祭演芸会に出演いたしまして左の方々から御花をいただきました。紙上にて御礼申上げます。

柴田マリステーラ様	本田たね子様
柴田シモーネ様	田原原様
吉田ミキア様	梶山米子様
竹内清子様	宮原武子様
竹内清子様	本田エリシオ様
柴田高美様	横田ゆき子様
柴田高美様	本田ジャネット様

### 花の御礼

私は故金江様御葬儀に際し香奠返しとして御寄附下さいました。ありがとうございました。

小野寺儀三郎様

### 金一封也

右は故金江様御葬儀に際し香奠返しとして御寄附下さいました。ありがとうございました。

バスストラストス仏教婦人会

小野寺儀三郎様

花の御礼

節雛子意

静子

ミサオ

マリエ

水梶吉桑吉

本田幸

商店

原田幸登

クリクリ

寺田

高田時計店

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

池田謙司

達志

西川幸吉

高田時計店

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

達志

西川幸吉

高田時計店

達志

西川幸吉

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志

花の御礼

生方正義

佐々木薬局

三鼓樂美雄

木場茂盛

宮崎寧真館

岡行

高田時計店

達志</p

死亡通知並びに会葬御礼

5

父、渡辺権之助(71才)儀永らく療養中の処薬石の効  
なく、去る七月二十一日午前九時二十分他界仕  
りました。依而て翌二十二日午前十時自宅出棺  
バスストス墓地に埋葬仕りました。此段生前辱知  
各位謹告仕ります。

尚葬儀に際しましては、御多用中にも拘らず御  
遠路態々御会葬下され感謝に堪えません。  
実は一々御廻礼申上げ拝眉の上御礼申上げべき  
でござりますが取込中甚だ勝手ながら紙上を以  
て取り敢えず御礼申上げます。・  
一九三一年七月二十三日

喪主長男

妻

渡

辺

啓

首

美栄智  
リ志サ子喜

次男  
母

渡

辺

啓

首

アグランチ  
コペル・コニア倉庫内の皆々  
コペル・コニア聖西農場皆々  
南米銀行バスストス支店内の皆々  
バスストス老人俱樂部皆  
バスストス連合仏教婦人会  
バスストス仏教婦人会  
バスストス南米本願寺  
バスストス仏教合唱団  
バスストス移住地在住の皆々  
サンバウロ市内在住の親類知人皆  
トバン市並に其の他の地在住の知人  
S・J中学四年生御一同  
S・J中学一年生御一同  
バスストス州立中学三年生御一同  
バスストス連合仏教会



花の御礼

私たち、去入植祭演芸会の際左記の方々から御花を頂きました。紙上を以て厚く御礼申上げます。

グロリアⅡ区男女青年団

花の御礼

私共、入植祭演舞場に於ける茶の湯  
実演に左記の方々より御花を頂き恐  
縮の至りです。失礼乍ら紙上を以て

殺の湯実演者一同

小茂田吳服店  
宇佐見御旅館  
天高野時計店

西  
九  
迫

鄉 樣  
原 裕  
子 子

西  
午  
迫

少々郷様  
美原  
晴津裕  
子子子

心 池 番  
宮 武

本兩

去る七月二十六日發行の本紙二頁第二行目に「中島 畿大使」とあります  
が、あれは誤植で、「中村 広大使」と訂正いたします。

訂正

入植祭演、芸会出演に際し左記の方々から御花をいただきました、御礼申上げます。

花の御礼

花の御社

夕口リア婦人会にかわりて演芸会に出演いたしました際、その方よりも御花を頂きありがとうございました。

用阿高竹桑桧栖  
本部稿 原原森 原  
花五道 テヨキ 信  
子郎弘ミ子ノ子 クロリア  
様様様様様様様 高  
稿 京 子

支店の御伝いをして過分な御礼を頂きました。

バ  
ス  
ト  
ス  
婦  
人  
会  
様

宮武勝甫

御  
礼

宮武勝甫

花の御社

去る入植祭の演芸会に出場しました处左記の方より御花を頂き誠にありがとうございました。

寺溝山木有桜板水本内吉吉石宮千桧若杉前寺高  
市  
田馬田馬田摘嶺菜森野トフ山岡橋  
田馬并垣本たき写バキ  
つ三宇サヨ朝幸ね場み敏敏真ウク耕島デフト京  
わ郎見ホね子子子江子子館口ノ一本ノるモ子

花の御礼

去る七月十七、十八日の入樋祭演芸会に出場しました。凡皆様より多大の御花を頂戴致しました。茲に御芳名を記し、失礼乍ら紙上を以て御礼申上げます。

花の御  
禮

去る入植祭々典演芸会の際左記の方々より勧進元へ御花を頂致しました紙主を通じ厚く御礼申上げます。

生長の家青年会

私たち入植祭演芸会に出演して左の方々から御花をいただきました。ありがとうございました。

生長の家子供会

花の御礼

入植祭演芸会に出演の節々左の方々からお花をいただきました。

御 礼  
に出演の節々左の方  
だきました。  
ルツーラ区  
谷 口 家 一 同

花 照 庭 德 亮 樣 堂 前 朝 子 樣  
井 秀 夫 樣 田 房 子 樣  
大 塚 孝 雄 樣 本 星 本 樣  
迴 田 原 之 子 樣 本 川 悅 生 樣  
上 原 田 久 之 子 樣 本 春 子 樣  
多 ケイ子 樣 本 春 子 樣 本 春 子 樣  
原 田 久 之 子 樣 本 春 子 樣 本 春 子 樣  
ケイ子 樣 本 春 子 樣 本 春 子 樣 本 春 子 樣

行の御  
二

# PROMOÇÃO DA SECRETARIA DE CULTURA, ESPORTE E TRISMO DO E.S.P.

GRUPO TEATRO  
JAPONÊS

SHINSEI SAKUZA

文部大臣獎勵賞  
真山美

6000回上演記念  
保作演出

サンパウロ州政府観光局招請

## 新制作座

上演について

◎かねて新聞紙上にご承知のことと存じますが、サンパウロ州政府観光局招請による最初の日本新劇で、一行三十数名の大一座です。

今回ツバノ文化協会が損得を省ず、此の劇団の興行に踏み切りましたのは、日本文化の高度の演劇がコロニアの皆様の精神的な糧となることを念願することの一言に尽きるのであります。

バストスでは八月十三日に上演されますが、坐席の都合上一部の方々しか入場できませんので――

ツバノマラジョラ館へ  
何とぞ御誘い合わせおいで下さるよう、御案内申上げます。



プロlogueと三幕と七場

期日 来る八月十五日(日)

午後二時及八時の二回

場所 ツバノ市ルアアイモレ

マラジョラ館

主催

ツバノ文化協会

南米銀行バストス支店

入場券 バストス取扱所

入場料

A席

二十五コントス

B席

二十コントス

花の御礼

去る七月十七日、十八日の入植祭演  
芸会に出場しました。在記の方々か  
う御ひいきとあつて多大の御花を頂  
戴いました。

## 花の御子

入植祭演芸会に際して左記の方々から御花を頂き、誠にありがとうございました。  
友谷和江子

バストス連合基督教婦人会

日伯文化协会  
水本 彰

山本栄子  
高田時計店

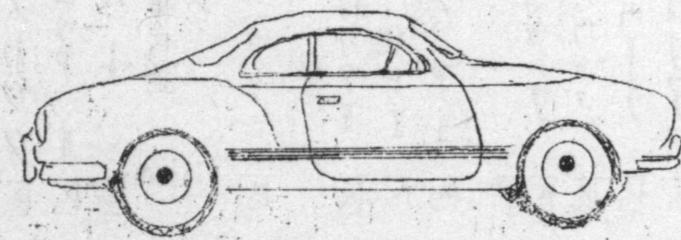
樣 樣 樣

前能伊寺林失田西サ、キ田部藤久田ヒ見山見見ヒデ新商正妙デノ一店  
有柔吉大板小高本倉吉吉池木緒杉栖柳小太バ渡ホ西梶井志吉竹才オト  
馬原浦河坦沢田ト多本田田口方茂郎サル洗ル見田源田内ト  
佐久次秀内養時鮮ヨ田与佐誠原田守濯宇佐商次由多時宮三井正妙  
保郎子ネ局場店本店コ登吉郎み作造清わ店店越店見店郎松作夫崎平局治ウ江子

○おわび  
紙面の都合で花の御礼が全部のせられませんでした。次号にまわします。



CRUZAUTO



Osvaldo Cruz Automoveis LTDA

クルザウトオズワルドクレス自動車有限公司

Rua Senador Salgado filho 586  
C.Postal: 156 Fone 1368 1481  
OSVALDO CRUZ S.P.

銀行融資販売又は中古車と新車と交換致します

販売人 ミルトン オリベーラ氏 又は

バストス週報社へお問い合わせ下さい

常に完備したオフィシーナと優秀な修理メカニコで

皆様の車に最大の注意を怠りません

ヴォクスワーゲン車は  
世界中の人々から愛用さ  
れていろ高級車です

Aviso de Cine Bastos

八月三日(火)四日(水)両夜とも八時  
本立 東宝 天然色

(喜劇) 森繁のガンコ機関士とのり平の万年助手が繰りひろげる笑と。ペソスの人生劇場!

奇想天外

八月六日(金)八時  
五匹の紳士

八月八日(日)九時半  
めぐらわ市命を賣ります

八月十日(火)十一日(水)両夜とも八時  
日本

東宝 蝶々姫  
松竹 天然色  
松竹 天然色

日本  
三船敏郎・黒沢年男・中尾忠雄・松本幸四郎  
加山雄三・佐藤允・加藤大介・仲代達矢

日本  
竹内晶我・原田糸子・牟田悦三  
香山美子・宮川和子・柳沢真一

日本  
宮園純子・北上祐太郎・梅宮辰夫  
大信田礼子・名和宏・安部徹

日本  
(歌舞毒婦仮)  
お勝なせ斬る何人斬つた? 二と青く笑った顔のすぐそのあと、わざと顔ノ宮園の毒婦シリーズ

八月六日(金)九時半  
五匹の紳士

八月八日(日)九時半  
めぐらわ市命を賣ります

八月十日(火)十一日(水)両夜とも八時  
日本

東宝 蝶々姫  
松竹 天然色  
松竹 天然色

日本  
三船敏郎・黒沢年男・中尾忠雄・松本幸四郎  
加山雄三・佐藤允・加藤大介・仲代達矢

日本  
竹内晶我・原田糸子・牟田悦三  
香山美子・宮川和子・柳沢真一

日本  
宮園純子・北上祐太郎・梅宮辰夫  
大信田礼子・名和宏・安部徹

日本  
(歌舞毒婦仮)  
お勝なせ斬る何人斬つた? 二と青く笑った顔のすぐそのあと、わざと顔ノ宮園の毒婦シリーズ

日本  
竹内晶我・原田糸子・牟田悦三  
香山美子・宮川和子・柳沢真一

日本  
宮園純子・北上祐太郎・梅宮辰夫  
大信田礼子・名和宏・安部徹

日本  
(歌舞毒婦仮)  
お勝なせ斬る何人斬つた? 二と青く笑った顔のすぐそのあと、わざと顔ノ宮園の毒婦シリーズ